

仮設住宅・恒久住宅の支援、助けあうコミュニティづくりを目指して

ぱらボラ

1月号
(通算第18号)
97.12.25

発行：東灘・地域助け合いネットワーク
TEL 078-843-4029 FAX 078-842-2907



1997年

新しくボランティアに 144人が登録し

293日間活動した

参加ボランティアはのべ 4,889人で

サービス件数は 2,849件

パラボラは 16,500部発行した



協力してください ボランティア募集

緊急

マンションの4階に住む軽量の女性を抱いて階段を昇降できる方を募集しています。
デイ・サービスを受けるために必要ですが、昇降の介助者がいないので困っています。
週に1度、木曜日の朝9時ごろと夕方3時半ごろの2回で。

	全体の人数		65才以上的人数		65才以上の割合	
	去年	今年	去年	今年	去年 (%)	今年 (%)
区内全体 (32ヶ所)	5,971	3,981	2,464	1,723	41	43
各仮設での例						
魚崎第1	38	18	9	13	34	50
本庄中央	227	128	86	53	38	41
六甲アイランド第3	556	348	244	174	44	50

(1997年11月末現在)

この一年間で東灘区内の仮設住宅では約三割に当たる二千人が、仮設住宅を退去した。

そして、六五才以上の人は平均で四三%を占め、昨年よりもその割合は増えている。仮設によつては五〇%を占めているところもある。

仮設住宅 今なお東灘区内で4,000人

ふれあいセンターで、ネットワークが催す茶話会は、もう二年余り続いている。

茶話会は、最初の頃は週に一回だったが、二年目に入ってから、月に二回となった。

今春、隣接する空き部屋を利用して広くなったふれあいセンターには、まるで肩を寄せ合うように集う住民たちでにぎわう。ここを訪れるボランティアは、私たちネットワークの他に、この夏から、隣接する本庄中学校の先生と生徒の有志グループやその他が新たに加わり、住民を励ます層が厚くなった。



当ネットワークが月2回催すお茶会の様子

ボランティアの声

一、知ってほしいこと

「甘すぎる」とか、「もう三年も経つのに」など仮設解消に拍車がかかる声をよく聞きます。事情はいろいろなので、一部にはそんな人もいます。しかし、かしどうしようも無い人もたくさんいます。いまだに希望する復興住宅が当らず、三年目の冬を過ごす厳しさを理解してください。(林田さん)

二、残念だったこと

前日まで普通に巡回もして、話もしていたのに、その翌日に仮設を出ていく人がある。連絡してほしかった。(幸村さん)

三、嬉しかったこと

自分の名前を覚えてくれていた時や「住宅が当たってもまた来てね」などのねぎらいの言葉のあるとき。(幸村さん)

皆さまのご支援ありがとうございました
97年11月21日から12月20日までに寄付をいただいた方たちです。

豊島、波方保子、久慈市ホットタウンモチーフの会、早川節子、加賀幸夫、松田きみ子、加藤晋、大江町キリスト教会、小林允子、動氣会 (敬称略)

郵便振替

口座 01140-9-88648

名称 東灘・地域助け合いネットワーク

銀行振込

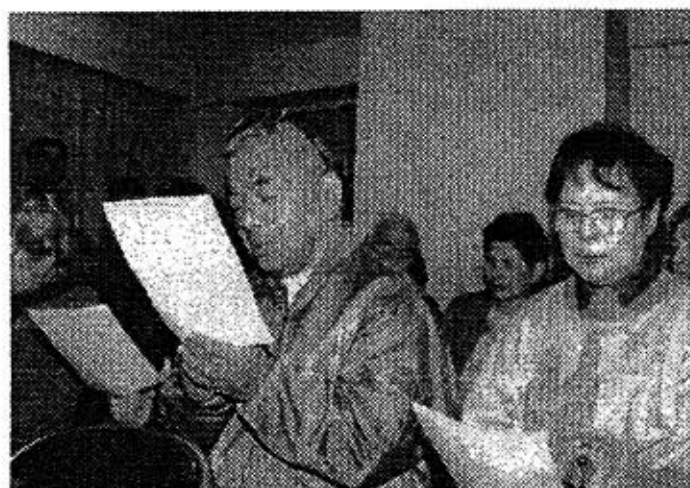
さくら銀行 甲南支店

普通口座 3994604

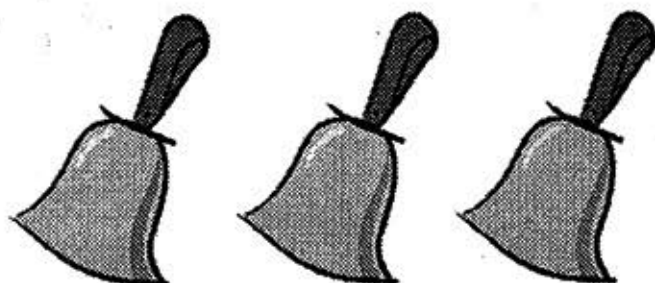
口座名義 東灘・地域助け合いネットワーク
事務長 原俊子

恒久住宅で交流会

十二月六日、本庄第二住宅ではじめての交流会が開かれた。これは住民同士の交流を目的に、当ネットワークが主催したもので会場には約三〇名の住民が集まった。



ベルにあわせて歌った「ふるさと」



頌栄短大OGのハンドベル演奏を囲んで。

手芸教室

講師：伊藤マツ子さん

日時：月2回第2・4金曜日午前10時～12時

場所：瀬戸仮設住宅

会費：なし(持ち寄り)

手芸一般 パッチワーク・マクラメ編み

さしこ・あみもの

みんなでわいわい楽しんでいます。

電話：078-851-7043

このコーナーは地域の皆様どなたにでもご利用いただきたいと願い、掲載しています。お気軽にご利用してください。



水墨画を描きませんか

誰でも簡単に描けます。

講師：藤原宏子さん

場所：藤原さんの自宅、または出張します

会費：300円(お茶菓子代)

電話：078-843-4029(当ネットワーク)

朗読します

本、パンフレット、取扱説明書などあなたの必要に応じてテープに吹き込んで郵送します。

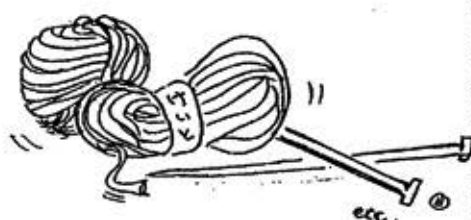
朗読者：足田京子さん、杉田いずみさん

費用：テープ代のみ実費で

(100円～200円)

電話：078-360-2649(足田、夜9時以降)

078-811-2754(杉田)



気功

歩行が不自由な人も座ったままで運動ができます。

対象者：仮設住宅の人であればお一人からでもお申し出ください。

講師：関西気功協会の有志

費用：無料

お問い合わせは当ネットワークまで。日時は相談に応じます

東灘・地域助け合いネットワーク

電話 078-843-4029

1998年1月

日 月 火 水 木 金 土

六甲第5仮設巡回 毎週水、土曜日

六甲第2仮設巡回 毎週木曜日

◇定期巡回、茶話会◇

本庄中央仮設巡回 第2、第4月曜日

同茶話会 第1、第3月曜日

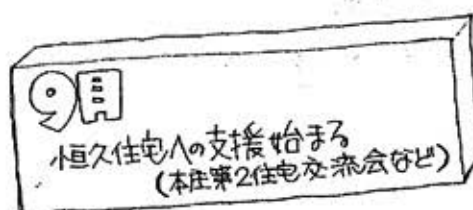
4 	5 仕事始め	6 ●ふれあいサロン (西崎眼科医院)	7	8 お休み 	9 お休み	10 お休み
11 	12 ●ふれあいサロン (浜中内科医院) ◆C研修	13 ●ふれあいサロン (河原医院) ◇本山南第2住宅さわ やか交流会(予定)	14 ●ふれあいサロン (藤田内科)	15 	16 △全国ボランティア 研究集会 △東灘区地域ケアネッ トワーク会議	17
18 	19 ●ふれあいサロン (谷尻医院)	20 ◎茶話やかタイム (御影仮設) ●ふれあいサロン (田中医院)	21 ●ふれあいサロン (深山医院) ◎茶話やかタイム (川井仮設)	22 ◎茶話やかタイム (魚崎仮設) ●ふれあいサロン (神尾小児科)	23 △市民連合たすけあ いネットワーク会議	24
25 	26 △月例連絡会	27 ●ふれあいサロン (藤田外科)	28 ●ふれあいサロン (有光医院)	29 ●ふれあいサロン (川島クリニック) ●ふれあいサロン (宮地病院)	30 ●ふれあいサロン (高瀬内科)	31

活動レポート



こんなことがありました

(活動日誌より抜粋)



サービス内容	9月	10月	11月
生活支援活動			
お話し相手	14	14	13
通院送迎・介助	11	8	10
外出介助	22	28	19
薬取り代行	3	3	5
買物代行	9	5	11
引っ越し手伝い・荷物運び・荒ごみ出し	8	12	4
簡単な修理・修繕	0	0	2
仮設巡回	132	156	116
コミュニティ活動			
ふれあいセンター	6	8	3
茶話やかタイム	4	4	4
ふれあいサロン	13	13	13
美術館散歩	2	5	4
心のオアシス(手水仮設)	1	1	1
その他のイベント	3	2	1
情報提供活動			
ボランティア研修	1	1	2
「ばらボラ」発行(取材・編集)	6	8	9
パソコン事務処理	4	2	2
外部会議出席	4	4	5
講師・パネラー	0	0	0
サービス件数	243	274	224
一日平均サービス件数	12	13	9
参加ボランティア総数	300	313	278
一日平均ボランティア数	13	12	12
登録ボランティア数	6	13	9

仕事始めは 1月5日です。

参加募集のお知らせ

1月のふれあいサロンのイベント

お正月遊び
(百人一首、福笑い、みかんまわし、わなげ等)
開催場所=4ページのカレンダーで
確認してください
お問い合わせは当ネットワークまで

茶話やか川柳

文の東父の慈愛の積み重ね

胸さわぐ手紙もあった遠い日々

招待状へ髪のみだれが気にかかる

(小西慶子)
(玉暉千代子)
(伊藤まつ子)

今月の 新規ボランティアは 11人 でした

中塚智枝子	加進みわ
三矢博司	大江重治
安達雄樹	中内正人
大倉進太郎	馬淵信一
曾我部将吾	小関尚美
瀬尾和子	

(敬称略)

新人さんの声

年末のためか不在のお宅が多かった。年末こそ掃除買物etcでお手伝いすることが多いと期待していたのに。残念。でも押し売りはいけません。

(大江重治)

東灘・地域助け合いネットワーク
〒658 神戸市東灘区住吉東町
2-3-28 東灘区役所中庭事務所
TEL 078-843-4029
FAX 078-842-2907
e-mail
tasukeai@mx.meshnet.or.jp
http://www1.meshnet.or.jp/~tasukeai/



よしださちこ 吉田幸子さん

東灘区北青木在住



「今、ノリにのっているの。」

「自分がボランティアしてもらっているのかも？」と初めてネットワークに来たときのことを話してくれた。震災で自宅マンションが全壊扱いとなった。そのために鬱状態になっている自分に気付き、何とかしなくてはという思いからその年の七月から活動に参加する。そのとき仲間が「おはようございませう！」と元気に声をかけてくれたのがうれしく、印象がよかったので今も続いている。

毎日であるが、会社の人からも「ノリにのっているね」と言われるほどいきいきしている。

最近うれしかったことは、訪問先で一緒にスーパーへ買い物に行ったとき涙を流さんばかりに喜んでくれたこと。その日の食事はとてもおいしかったそう。待っている人がいると思うたら励みになるね。」と人なつこい笑顔がみんなの心を和ませる。

高校生になるまで病気をしたら必ず添い寝をしてあげたというほど大事に育てた娘さんに来年の七月赤ちゃんと誕生する。ますます忙しくなると、また一段とこの人はいきいきするのだらう。

C研修のお知らせ

日常の活動の課題、疑問、問題点などを話しあいましょう

日時：98年1月12日(月)
場所：CS神戸会議室
講師：星野裕志さん
人数：10人

編集後記

- 我が家には、飾る場所ない鏡餅(上村光代)
- ひねっても何も浮かばず編集後記(村山メイ子)
- 川柳にすると戸惑う編集後記(竹内克仁)
- ルミナリ工何処から湧いたか人の山(小林允子)